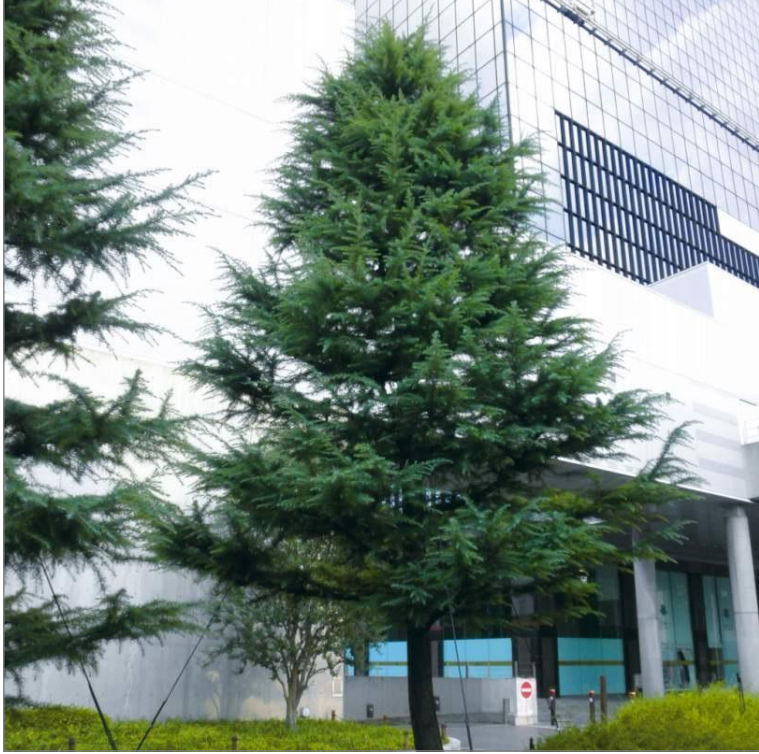




ヒマラヤスギ [ヒマラヤ杉]

常緑 / 中高木 / 木本植物 / 外来種



科名 マツ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

灰青色を帯びる葉と自然樹形が美しい樹。針葉樹の中では生長が比較的早く大木になるため、広い場所でないと本来の樹形を維持できない。住宅の生垣にすることもできるが、針葉はチクチクするので配置に注意する。球果は、枝の上でバラバラになり風に乗って散布される。



葉



雄花



球果



種子は飛散する

Memo

ヒマラヤスギは、コウヤマキ、ナンヨウスギとともに「世界三大庭園樹(美樹)」といわれている。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期													
果 実													
紅 葉													
施 肥	(不要)												
剪 定													

好みの環境			
日当り	陽	○ ○	陰
土 壌	乾	○ ○	湿
寒 さ	強	○	弱
暑 さ	強	○	弱
潮 風	強		○ 弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○						

ポイント

浅根性（根の張り方が浅い）のため、新植時には支柱を設けしっかり固定する。大きく育つため、公園やコモンスペースに向く。個人庭園では刈り込んで目隠しや生垣に仕立てることもできる。

剪 定

下枝の先が地面につくほどに生長すると円錐形の優美な樹形になるが、場所に制約があると難しい。萌芽力があり、刈り込みもできるので、生垣に仕立てることも可能。

病虫害

葉を食害する「マツカレハ」が発生することがある。幼虫は11月頃に樹皮の割れ目の中や林床にもぐり越冬するので、10月に樹幹に「こも巻き」をして、幼虫を集めて駆除する。